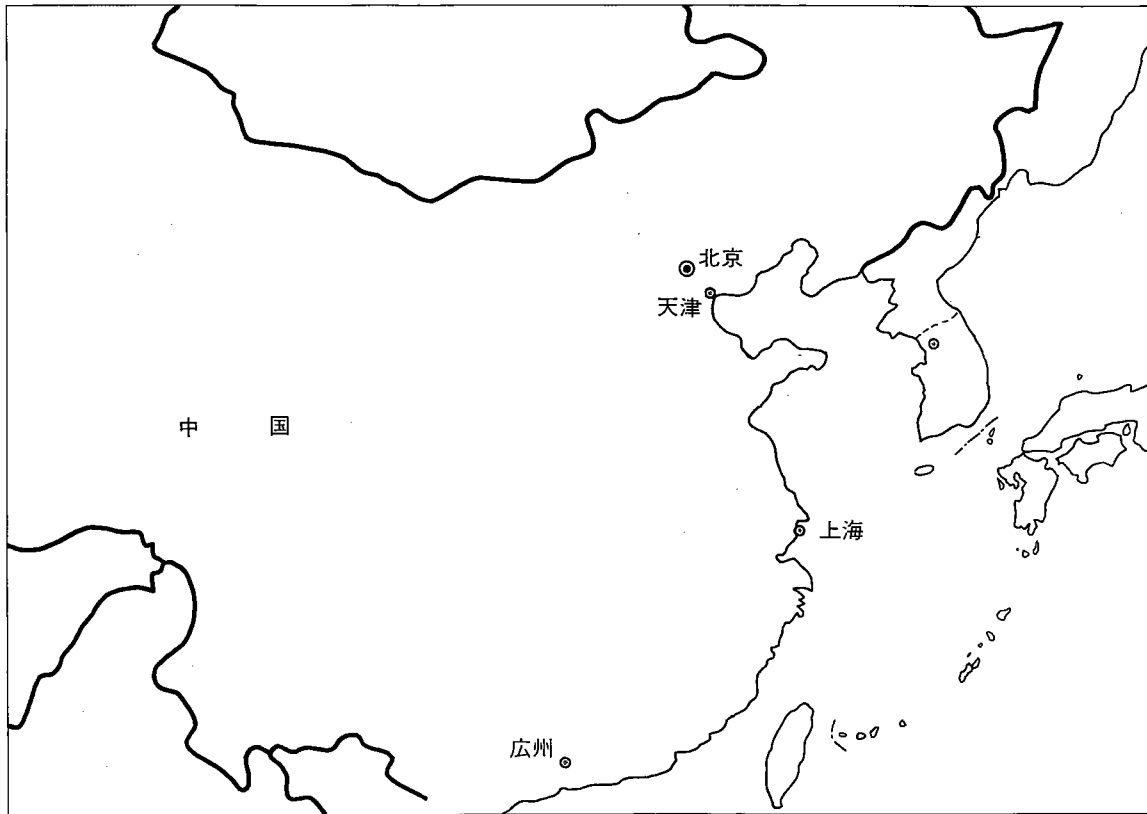


# 天津・上海・広州電話網拡充事業(I)(II)(III)(IV)(V)

中国



## ■事業概要

	借款契約締結年月	借款金額
天津・上海・広州電話網拡充事業 (I)	1984年10月	11億5,400万円
天津・上海・広州電話網拡充事業 (II)	1985年8月	92億3,500万円
天津・上海・広州電話網拡充事業 (III)	1986年6月	79億1,600万円
天津・上海・広州電話網拡充事業 (IV)	1987年7月	93億9,800万円
天津・上海・広州電話網拡充事業 (V)	1988年8月	72億9,700万円

中国における1982年当時の電話普及率は100人当たり0.47台で、他の開発途上国<sup>(注1)</sup>と比べても低いレベルにありました。そこで、通信事業を担当する郵電部は第6次5カ年計画(1981年～1985年)

に基づいた投資計画を策定しました。この投資計画では通信需要の高い大都市、および経済発展地区に対する投資を重点的に行うこととされ、市内電話網に係わる具体的な目標として全国の市内電話を200万回線(1980年当時)から270万回線に拡張すること、および北京・天津・上海・広州の4都市における電話普及率を100人当たり4台<sup>(注2)</sup>とすることが掲げられました。このような背景の下、本事業では天津・上海・広州の3都市を対象に、それぞれ8万回線、12万回線、10万回線の合計30万回線のデジタル交換機・中継ケーブル・加入者ケーブル・伝送装置の設置、並びに電話局の建設(合計49カ所)などが行われました。なお、OECEは5回にわたって総額350億円の借款を供与しましたが、この資金は機器調達およびコンサルタント

雇用のための資金として活用されています。

実際の事業遂行は各都市の郵電管理局が担当しました。一部の主要機器についてココム規制に関わる許可の取得に時間を要したこと等が原因となって工期に遅れが見られることもありましたが、各郵電管理局やコンサルタントの高い事業実施能力により、工事自体は順調に遂行されました。この結果、1987年からは順次運用が開始されており、1991年6月の上海での事業完了をもって全事業が終了しました。なお、天津および広州については1990年11月に完工しています。

(注1) 1982年当時の他国の電話普及率

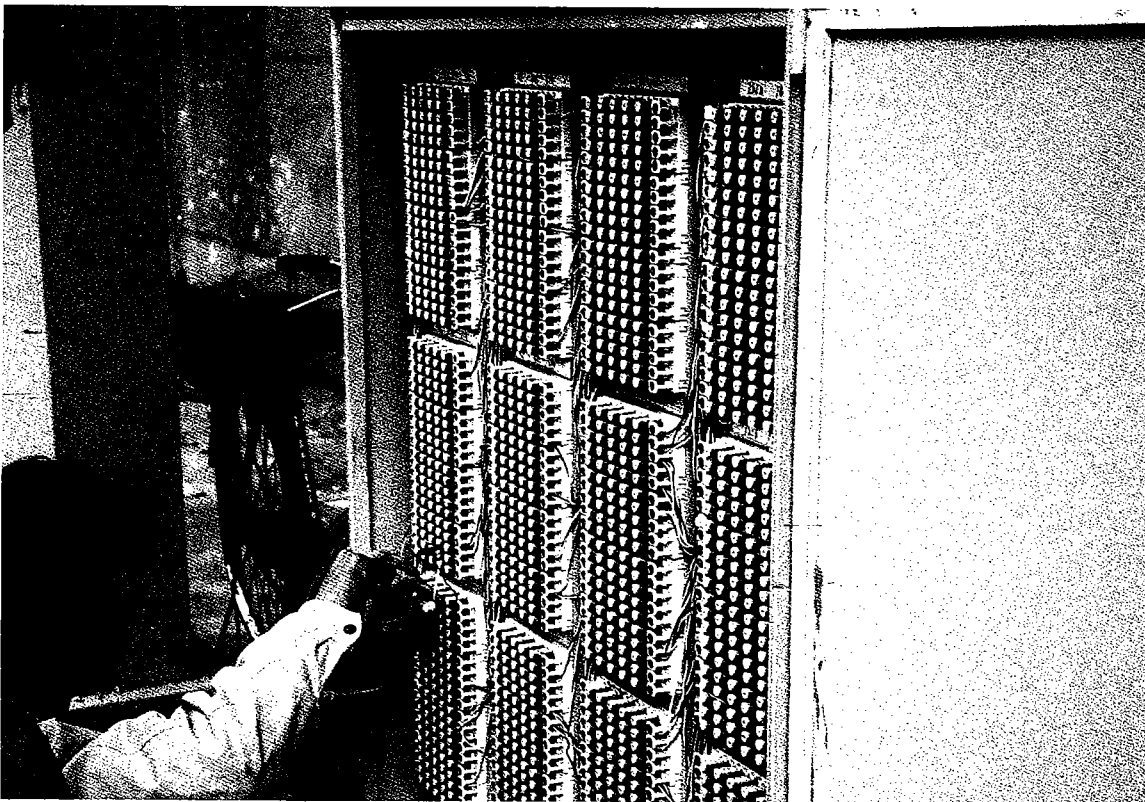
タイ：1.0台／フィリピン：1.5台  
／インド：0.4台

(注2) 1982年当時の各都市の電話普及率

北京：4.1台／天津：1.1台／上海：2.7台／広州：0.6台

## ■運用状況と効果

完成後の運用維持管理も引き続き各都市の郵電管理局が行っています。本事業で設置された機器の運用が開始される直前の1986年と1990年との通信指標を比較してみると、本事業の対象となった3都市全てにおいて、運用状況を示す通話完了率および維持監理状況を示す平均障害率とも改善されています。この両指標が改善している点については、本事業によって既設の古いステップバイステップ交換機からデジタル交換機へと更新することにより施設の近代化を推進したことが大きく貢献しているものと思われます。



▲路線整備(上海市)：道路脇の配線用キャビネットでの作業風景。一次ケーブルの接続作業を行っています。

## 天津・上海・広州電話網拡充事業(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)(Ⅳ)(Ⅴ)

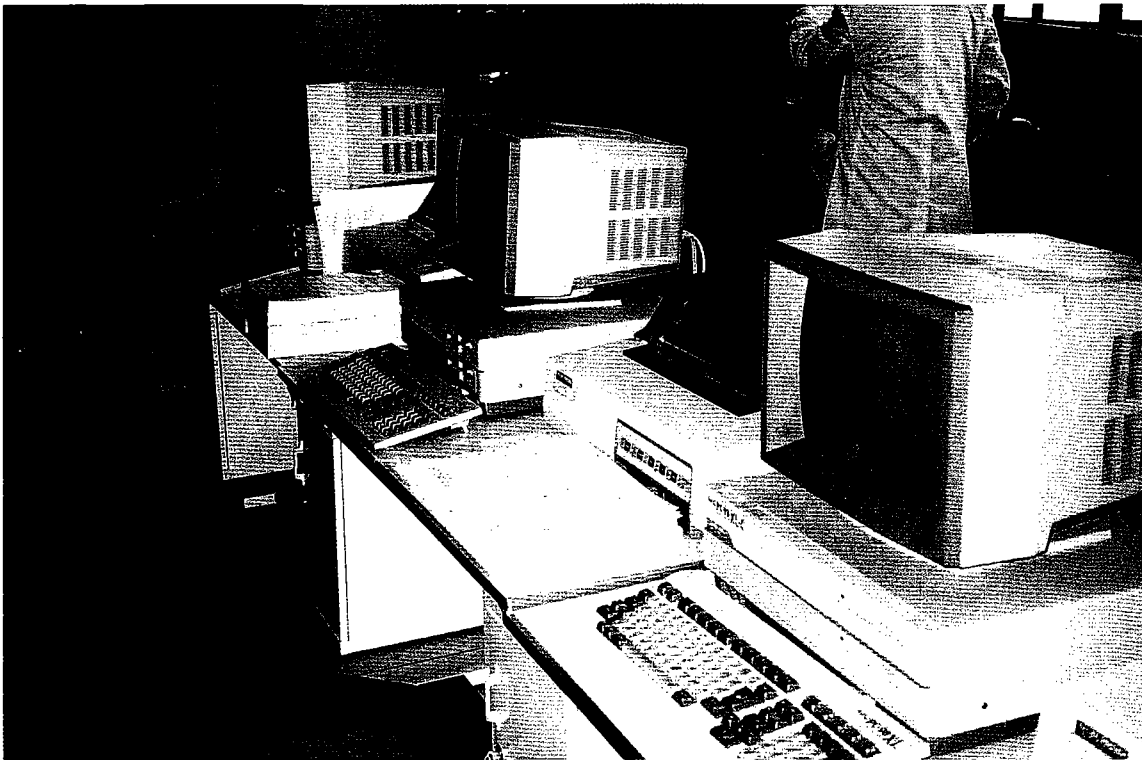
電話普及率についてみると表1が示すように3都市とも大幅に改善しています。また、本事業によって設置された回線数が各都市の総回線数に占める割合は、いずれの都市においても約35%となっており、本事業の貢献度が高いことが良く判ります。このように本事業は3都市における通信事

情の改善に貢献していると言えるものの、その一方で積滞率は3都市ともほぼ横這いとなっています。これは、電話普及率の向上により潜在需要が喚起され顕在化されているためであり、設備の拡充が需要に追いつかない状態を示しています。

(評価時期：1992年10月)

(表1) 事業実施前後の3都市別通信指標の比較

	通話完了率 (%)	平均障害率 (月平均件数/100回線)	電話普及率 (台/100人)	積滞率 (%)
	1986年⇒1990年	1986年⇒1990年	1986年⇒1990年	1986年⇒1990年
天津	47.3 ⇒ 52.1	0.24 ⇒ 0.12	2.18 ⇒ 3.67	21.7 ⇒ 21.6
上海	43.8 ⇒ 48.6	0.57 ⇒ 0.03	4.14 ⇒ 8.44	27.3 ⇒ 23.2
広州	37.5 ⇒ 44.1	0.90 ⇒ 0.68	3.88 ⇒ 9.95	27.0 ⇒ 27.0



▲料金センター(天津市)：これらのパソコンで料金集計と請求書作成が行われます。